



令和8年度版

鳥取県中部農林業 データブック



鳥取県中部総合事務所農林局

目 次

ページ

1	中部農業の概要	1
2	中部農産物の収穫時期	4
3	中部農林水産物の買いどころ、食べどころ、見どころ、体験スポット	5
4	こだわり農産物・加工品一覧表(倉吉・東伯農業改良普及所管内別)	7
5	認定農業者の認定基準と認定農業者数の推移	9
6	新規就農者の動向	10
7	企業の農業参入	11
8	集落営農組織について	12
9	中山間地域等直接支払の状況	13
10	畜産の動向	14
11	転作作物の作付状況	15
12	梨の現状と振興方策	16
13	環境にやさしい農業	17
14	ともに目指す！担い手強化支援事業の実施状況	18
15	鳥獣被害の推移と対策	19
16	荒廃農地の状況	21
17	ほ場整備率	22
18	中部管内ため池等状況	23
19	多面的機能支払交付金の実施状況	24
20	環境保全型農業直接支払対策の実施状況	25
21	森林・林業の現状と取り組み	26

1 中部農業の概要

(1) 農家数

市町名	総世帯数	総農家数	販売農家数	自給的農家数
倉吉市	18,309	2,257	1,299	958
三朝町	2,230	570	319	251
琴浦町	5,769	1,337	928	409
湯梨浜町	5,682	990	557	433
北栄町	4,987	1,045	701	344
中部計	36,977	6,199	3,804	2,395
対県計割合	16.8%	27.3%	27.3%	26.0%
東部計	89,863	8,642	4,862	3,780
西部計	92,902	8,265	5,245	3,020
県計	219,742	22,736	13,911	9,195

□資料：2020年世界農林業センサス。2020年国勢調査。

(2) 市町別農業就業人口と年齢区分別比率

農業就業者数を年齢区分別に見ると、中部地域は、東・西部地域と比べて25～64歳の占める割合が小さく、65歳以上の占める割合が大きい。

区分	計	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
倉吉市	2,973	52	112	259	289	631	1,630
	100.0%	1.7%	3.8%	8.7%	9.7%	21.2%	54.8%
三朝町	750	14	40	66	57	66	507
	100.0%	1.9%	5.3%	8.8%	7.6%	8.8%	67.6%
湯梨浜町	1,354	18	53	92	144	267	780
	100.0%	1.3%	3.9%	6.8%	10.6%	19.7%	57.6%
琴浦町	2,213	50	100	165	237	463	1,198
	100.0%	2.3%	4.5%	7.5%	10.7%	20.9%	54.1%
北栄町	1,791	31	89	176	168	375	952
	100.0%	1.7%	5.0%	9.8%	9.4%	20.9%	53.2%
中部計	9,081	165	394	758	895	1,802	5,067
	100.0%	1.8%	4.3%	8.3%	9.9%	19.8%	55.8%
東部計	12,005	325	632	992	1,195	2,568	6,293
	100.0%	2.7%	5.3%	8.3%	10.0%	21.4%	52.4%
西部計	12,794	337	575	1,083	1,308	2,581	6,910
	100.0%	2.6%	4.5%	8.5%	10.2%	20.2%	54.0%
県計	33,880	827	1,601	2,833	3,398	6,951	18,270
	100.0%	2.4%	1.7%	2.3%	3.6%	18.9%	72.6%

□資料：2020年世界農林業センサス

(3) 農産物販売金額別経営体数

市 町 名	農産物販売金額別経営体数							
	計	100万円未満	100～300	300～500	500～1000	1000～3000	3000～5000	5000以上
倉吉市	1,363	852	223	81	100	80	11	16
	100.0%	62.5%	16.4%	5.9%	7.3%	5.9%	0.8%	1.2%
三朝町	331	282	28	5	7	4	4	1
	100.0%	85.2%	8.5%	1.5%	2.1%	1.2%	1.2%	0.3%
湯梨浜町	588	321	132	59	48	25	1	2
	100%	54.6%	22.4%	10.0%	8.2%	4.3%	0.2%	0.3%
琴浦町	959	481	194	93	81	68	14	28
	100.0%	50.2%	20.2%	9.7%	8.4%	7.1%	1.5%	2.9%
北栄町	755	216	159	91	106	144	25	14
	100.0%	28.6%	21.1%	12.1%	14.0%	19.1%	3.3%	1.9%
中部計	3,996	2,152	736	329	342	321	55	61
	100.0%	53.9%	18.4%	8.2%	8.6%	8.0%	1.4%	1.5%
東部計	5,060	3,423	629	158	133	19	24	31
	100.0%	67.6%	12.4%	3.1%	2.6%	0.4%	0.5%	0.6%
西部計	5,425	3,316	805	268	255	197	31	38
	100.0%	61.1%	14.8%	4.9%	4.7%	3.6%	0.6%	0.7%
県計	14,481	8,891	2,170	755	730	637	110	130

□資料：2020年世界農林業センサス

(4) 学校給食用食材（原材料）の生産地別使用状況（令和6年度）

区 分		県産品利用		その他				計
		<地産地消> 県内産(原材料)		国内産 (原材料)		外国産 (原材料)		
		使用量 (kg)	使用 比率	使用量 (kg)	使用 比率	使用量 (kg)	使用 比率	使用量 (kg)
倉吉市		63,054	59%	43,435	41%	69	0%	106,558
湯梨浜町	給食センター	29,921	66%	15,455	34%	0	0%	45,376
	泊	3,338	81%	783	19%	0	0%	4,121
	合計	33,259	67%	16,238	33%	0	0%	49,497
三朝町		12,539	95%	2,201	15%	0	0%	14,740
北栄町		33,467	95%	8,454	20%	0	0%	41,921
琴浦町		26,071	73%	7,883	23%	45	0%	33,999
県内計		685,131	65%	497,904	42%	3,108	0%	1,186,143

□資料：鳥取県教育委員会調べ

※米、麦、牛乳を除く主な使用食材44品目の使用実態を重量の割合でまとめたもの。

※個々のデータを四捨五入で入力しているため、合計が100%にならない場合や合計値に若干誤差が生じる場合がある。

(5) 中部主要農畜産物の栽培（飼養）販売状況（直近5年間）

令和8年6月末現在

種類	作目等	項目	R3	R4	R5	R6	R7
作物	水稻	作付面積(ha)	3,209	3,055	2,987	2,984	3,142
		販売金額(千円)	1,298,418	1,333,061	1,329,593	1,454,528	2,158,354
	麦	作付面積(ha)	86.6	87.2	95.5	90.7	81.2
		販売金額(千円)	31,978	28,485	28,190	29,695	30,138
	大豆	作付面積(ha)	318.5	323.4	326.9	299.8	242.7
		販売金額(千円)	55,380	54,952	56,728	66,437	45,302
作物計		販売金額(千円)	1,385,776	1,416,498	1,414,511	1,550,660	2,233,794
果樹	梨	作付面積(ha)	225.5	216.1	206.9	198.6	190.7
		販売金額(千円)	2,434,057	2,717,128	2,605,645	2,473,332	2,623,797
	ぶどう	作付面積(ha)	29.0	31.6	27.8	26.9	26.9
		販売金額(千円)	333,467	326,543	320,600	301,739	293,166
	かき	作付面積(ha)	22.3	20.9	19.0	18.7	18.4
		販売金額(千円)	45,911	59,149	54,142	39,062	35,000
果樹計		販売金額(千円)	2,813,435	3,102,820	2,980,387	2,814,133	2,951,963
野菜	すいか (小玉を含む)	作付面積(ha)	283.7	285.9	284.4	286.2	277.4
		販売金額(千円)	3,438,178	3,853,508	3,910,418	3,991,758	2,870,612
	いちご	作付面積(ha)	1.3	1.2	1.1	1.1	1.0
		販売金額(千円)	40,854	41,452	39,434	33,896	30,301
	メロン	作付面積(ha)	15.0	15.6	26.0	24.8	25.9
		販売金額(千円)	153,024	180,321	225,116	279,648	278,583
	キャベツ	作付面積(ha)	22.5	14.8	12.0	7.9	8.1
		販売金額(千円)	57,676	40,102	44,394	52,647	30,275
	ほうれんそう	作付面積(ha)	42.2	39.0	32.4	31.6	22.4
		販売金額(千円)	178,074	152,971	141,036	121,319	104,025
	白ねぎ	作付面積(ha)	58.8	55.4	49.5	42.1	45.4
		販売金額(千円)	486,861	472,729	440,358	403,516	425,144
	ブロッコリー	作付面積(ha)	221.3	225.9	212.2	213.0	210.6
		販売金額(千円)	517,354	526,920	536,719	512,816	606,386
	チンゲンサイ	作付面積(ha)	11.0	12.0	12.0	8.0	8.0
		販売金額(千円)	45,000	39,662	39,918	41,896	36,633
	トマト	作付面積(ha)	7.4	5.6	5.2	4.0	3.9
		販売金額(千円)	147,276	157,196	144,455	125,772	122,932
	ミニトマト	作付面積(ha)	12.1	12.3	9.1	8.9	8.9
		販売金額(千円)	259,954	248,351	229,101	260,134	270,370
	ながいも	作付面積(ha)	7.0	7.3	5.2	4.3	3.9
		販売金額(千円)	46,619	36,534	36,030	32,487	32,055
	ねばりっこ	作付面積(ha)	27.5	27.1	26.0	26.0	26.0
		販売金額(千円)	298,828	277,042	348,069	327,970	370,791
	らっきょう	作付面積(ha)	50.6	49.0	49.9	43.4	36.7
		販売金額(千円)	564,980	614,679	492,159	411,672	377,066
野菜計		販売金額(千円)	6,234,678	6,116,074	6,050,037	6,007,427	4,914,012
花き特産	ストック	作付面積(ha)	9.9	10.5	11.9	12.0	12.0
		販売金額(千円)	164,728	171,000	180,774	225,867	221,583
	テッポウユリ	作付面積(ha)	1.1	0.7	0.9	0.8	0.6
		販売金額(千円)	19,960	15,081	18,805	14,000	9,477
花き特産計		販売金額(千円)	184,688	186,081	199,579	239,867	231,060
畜産	和子牛	出荷頭数(頭)	1,131	1,423	1,310	1,483	1,359
		販売金額(千円)	878,305	928,259	720,519	729,251	809,539
	乳子牛	出荷頭数(頭)	2,924	2,837	2,978	3,264	3,689
		販売金額(千円)	909,519	814,763	820,673	917,761	1,280,960
	肉用牛	出荷頭数(頭)	1,959	1,865	1,930	2,040	1,983
		販売金額(千円)	2,018,259	1,942,454	2,010,634	2,007,706	2,056,511
	肉豚	出荷頭数(頭)	9,308	8,939	8,299	6,930	6,456
		販売金額(千円)	347,201	351,070	353,816	319,422	305,624
	生乳	出荷量(t)	31,058	30,401	30,364	31,118	31,901
		販売金額(千円)	3,651,000	3,612,000	3,971,000	4,248,000	4,406,000
畜産計		販売金額(千円)	7,804,284	7,648,546	7,876,642	8,222,140	8,858,634
総 計		販売金額(千円)	18,422,861	18,470,019	18,521,156	18,834,227	19,189,463

注①各種類計の額には上記以外の作目を含む。

②販売金額は、農協等を通じて販売されたものであり、個人出荷等によるものは含まない。

□農協等聞き取り

2 中部農産物の収穫時期

品 目		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
な し	二十世紀	ハウス												青なし
	二十世紀	露地												〃
	夏さやか	*												〃
	なつひめ													〃
	幸水													赤なし
	新甘泉													〃
	秋栄													〃
	豊水													〃
	秋甘泉													〃
	あきづき													〃
	新高													〃
	新興													〃
	王秋													〃
	愛宕													〃
か き	西条													
	輝太郎													
	富有													
ぶ ど う	デラウェア													
	巨峰													
	ピオーネ													
	ハニービーナス													
	シャインマスカット													
り ん ご	つがる													
	ジョナゴールド													
	秋映、陽光													
	シナノスイート													
ふじ														
ブルーベリー														
いちじく														
栗(ぼろたん)														
すいか														
メ ロ ン	プリンス													
	クレオパトラ													
	エリザベス													
	タカミ													
	ペルル													
	ディーバ													
	プリモレツド													
いちご														
トマト														半促成 露地 抑制
ミニ・中玉トマト														
らっきょう														
ながいも														
キャベツ														
ブロッコリー														
ほうれんそう														周年
白ねぎ														周年
チンゲンサイ														周年
花 き	ストック													
	パンジー													
	シンテッポウユリ													
	アスター													

注) *印は、市場に流通しているのは少量ですが、新品種として登録されており、参考として掲載しています。

3 中部農林水産物の買いどころ、見どころ、食べどころ、体験スポット

令和8年6月末現在

買う

※営業日・営業内容等は事前に電話等で御確認ください。

No.	直売市—新鮮よりどりみどり	特産品	連絡先住所・電話番号	
1	旬鮮プラザ満菜館	農産物	倉吉市西倉吉町	0858-48-2525
2	旬鮮プラザよってみたい菜	農産物	倉吉市八屋	0858-47-4197
3	久米にこにこ市	農産物	倉吉市横田	0858-28-0781
4	道の駅犬狹(いぬばさり)	農産物	倉吉市関金町山口	0858-45-1313
5	三朝おひさま市	農産物	三朝町山田	0858-43-2355
6	ハワイ夢マート	農産物	湯梨浜町久留	0858-35-3535
7	道の駅はわい	農産物・水産物	湯梨浜町宇野	0858-35-3933
8	赤碕町漁協直売センター(道の駅ポート赤碕)	農産物	琴浦町別所	0858-49-2020
9	あぐりポート琴浦	農産物	琴浦町別所	0858-55-6336
10	あぐりポート琴浦2号館(「物産館ことうら」内)	農産物・加工品	琴浦町別所	0858-55-7700
11	カウイーのみるく館	乳製品	琴浦町保	0858-52-2234
12	お台場いちば(道の駅大栄)	農産物	北栄町由良宿	0858-37-5451
13	北栄オートキャンプ場	農産物	北栄町田井	0858-36-4568

No.	「道の駅」—車で行くのに便利	特産品	連絡先住所・電話番号	
1	道の駅犬狹(いぬばさり)	農産物	倉吉市関金町山口	0858-45-1313
2	道の駅はわい	農・水産物	湯梨浜町宇野	0858-35-3933
3	道の駅ポート赤碕	農・水産物	琴浦町別所	0858-49-2020
4	道の駅大栄	農産物	北栄町由良宿	0858-37-5395
5	道の駅ほうじょう	農産物	北栄町国坂	0858-36-5588
6	道の駅琴の浦(琴浦町観光協会)	農産物	琴浦町別所	0858-55-7811

食べる(農家・集落営食堂)

※営業日・営業内容等は事前に電話等で御確認ください。

No.	野趣のある食事はいかが	連絡先住所・電話番号	
1	清流遊 YOU 村	倉吉市関金町小泉	0858-45-1015
2	水車の郷体験工房	倉吉市関金町明高	0858-45-1128
3	野田工房「そばの花」	琴浦町野田	0858-53-1845
4	さくらの里	琴浦町山川	0858-55-7007

見る

No.	ゆるりと回り道もまた楽し	見どころ	見ごろ
1	鳥取二十世紀梨記念館	梨	一年中
2	倉吉市関金町大山池	風景	夏
3	湯梨浜町野花梅林・梨園	梅・梨	5月・9月
4	琴浦町船上山ダム桜まつり	桜・ダム	桜のころ
5	琴浦町一向ヶ平展望台	風景	春・夏・秋
6	北栄町曲蜘蛛ヶ山山菜の里	山菜	春

体験する

No.	いろいろできる	スポット	連絡先住所・電話番号	
1	そば打ち	水車の郷体験工房	倉吉市関金町明高	0858-45-1128
		野田工房「そばの花」	琴浦町野田	0858-53-1845
2	なし狩り	倉吉観光梨園	倉吉市古川沢	090-3748-8016
		石田観光梨園	倉吉市石塚	0858-28-1230
		波関園	湯梨浜町別所	0858-32-1821
		長谷園	湯梨浜町北福	0858-32-0051
3	ぶどう狩り	近藤農園	北栄町弓原	0858-36-3831
		サンサンぶどう園	北栄町国坂	0858-36-2252
4	りんご狩り	阪本りんご園	北栄町妻波	0858-37-4914
5	梅狩り、栗拾い	村岡農園	北栄町由良宿	0858-37-4739
6	いちご狩り	小林農園	湯梨浜町原	0858-34-2064
		松山農園	湯梨浜町原	090-6320-2583
		やよすけファーム	三朝町三朝	080-6344-6996
7	ぶどう&いちご狩りなど	浜根農園	北栄町松神	0858-36-4173
		タクマ農園	北栄町東園	090-5269-2571
8	いちじく&さくらんぼ狩り	体験農場ナオ	琴浦町杉下	080-3055-4830
9	桃、リンゴ、くり&ぎんなん	大久保欽農園	琴浦町八橋	0858-53-0734
10	ながいも掘り	杉本農園	北栄町松神	0858-36-3176
		根鈴観光農園	北栄町松神	0858-36-3700
11	らっきょう掘り	あおがめ農園	北栄町弓原	0858-36-3796
12	ブルーベリー狩り	フレッシュベリーファーム	琴浦町赤碕	0858-55-0212
		大川農園	琴浦町倉坂	090-1013-5126
13	溪流釣り	清流遊 YOU 村フィッシングセンター	倉吉市関金町小泉	0858-45-1015

4-1 こだわり農産物・加工品一覧表（倉吉農業改良普及所管内）

令和8年6月末現在

No.	品目名	特 長	市町村等
1	特選三朝米	鳥取県が認証する特別栽培米の基準を満たす「コシヒカリ」と「きぬむすめ」。特に土づくり資材として、堆肥に竹粉を混ぜた「竹粉堆肥」を投入している。	三朝町
2	完熟梨	二十世紀梨の完熟期(9月10日頃)に収穫した梨。糖度11.5度以上を保証。ネーミングは「美味・熟っと梨、鳥取二十世紀梨(びみ・うっとり、とっとりにじっせいきなし)」。	JA鳥取中央管内
3	無袋幸水	倉吉梨生産部の無袋梨シリーズ。有袋栽培より糖度が高い。出荷時期8月中・下旬	倉吉市
4	プリンスメロン	発酵堆肥と稲わら、もみがら等の施用で、メロンに最適な土づくりをし、化学肥料を慣行の9割減とし、農薬の防除回数を慣行の5割減で管理。また、樹勢の強化を図る目的でスキムミルクとブドウ糖を散布するなど元気でのびのびとしたメロンづくりを心がけている。出荷時期5月下旬～7月上旬	倉吉市
5	ゆきっこ大根	土づくりを行い化学肥料を使用せず、防虫ネットを使用するなど工夫しながら農薬を慣行の半以下に抑えて栽培している。ハウス栽培で葉が柔らかいため、葉付きで出荷されている。根の部分も肌が透き通るように白くきめ細やかで、甘みが高いと好評である。出荷時期12月上旬～2月上旬	倉吉市
6	極実すいか	すいかの栽培はゆうがお台木にすいかの穂木を接ぎ木して栽培することが多いが、極実すいかは、すいか台木を使用した苗で栽培している。すいか本来の味が楽しめ、シャリ感があり、まろやかで甘いすいかとして人気が高い。出荷時期6月下旬～7月中旬、9月上旬～9月下旬	倉吉市
7	大原トマト	土づくりには特にこだわり有機質肥料を使った栽培に力をいれている。また、とことん水を切った健苗育苗により減農薬栽培を行っている。糖度が高く食味が良いという事で「大原トマト」のブランドとして定着している。出荷時期4月下旬～6月中旬	倉吉市
8	トマトケチャップ (トマトピューレを含む)	倉吉市大原産 生食用品種トマト使用。出荷時期6月中旬～翌年3月	倉吉市
9	三朝トマト	高冷地での夏秋トマト栽培、標高が高いため昼夜温の差が非常に大きく、良食味のトマト生産が可能となっている。出荷時期8～11月	三朝町
10	山椒(さんしょう)	三朝町の古くからの特産 出荷時期6月中・下旬	三朝町
11	つるし柿	三朝町の古くからの特産 出荷時期12月	三朝町
12	とんがり燻製(くんせい)	サバ、豆腐、鶏肉などを桜の木で燻製に。	三朝町
13	もめん豆腐「神のはな」	一般の大豆に比べイソフラボン含有量が高い三朝町産地大豆「三朝神倉」を使用した豆腐。田舎茶屋縁満で提供・販売。	三朝町
14	豆乳「神のしずく」	一般の大豆に比べイソフラボン含有量が高い三朝町産地大豆「三朝神倉」を使用した豆乳	三朝町
15	納豆「神のつぶ」	三朝町産地大豆「三朝神倉」を使用した納豆。	三朝町
16	大豆水煮「神のつぼみ」	三朝町産地大豆「三朝神倉」を使用した大豆の水煮	三朝町
17	どら焼き「神の笑み」	三朝町産地大豆「三朝神倉」を使用した大豆餡のどら焼き	三朝町
18	パールメロン	甘く後味がすっきりとしたネットメロン。1株につき2果着果のため、他のパールメロンと比較して大きい。出荷時期6月下旬～7月中旬	湯梨浜町
19	クレオパトラメロン	果色が黄色で大型のノーネット系メロンでさっぱりとした甘さが特徴。外観がきれいであり、進物用としての需要も多い。出荷時期5月下旬～6月下旬	湯梨浜町
20	わかば農法いちご	化学肥料を使用せず、栄養のバランスを考えた細かい肥培管理が特徴。独自ブランド「わかば農法」(湯梨浜町泊地区が発祥で、県下に広まる)で栽培されている。出荷時期11～6月	県内全域
21	慶寿梨	樹齢70年以上で長寿木として「湯梨浜町二十世紀梨を大切に作る町づくり委員会」が認定した二十世紀梨の樹からのみ収穫。出荷時期9月上・中旬	湯梨浜町
22	梨(鶴の舞)	東郷果実部の二十世紀梨の最高級進物品。出荷時期9月上・中旬	湯梨浜町
23	梅(野花豊後)	大きいもので果肉が直径5cmにもなる肉厚・大玉品種で、近年梅酒などの加工品も人気。出荷時期6月上旬～下旬	湯梨浜町
24	するめのこうじ漬け	糀とするめがまろやかな味を作りだしている。	湯梨浜町
25	梨シロップ	湯梨浜町産梨の果汁だけを使いじっくり煮詰めたシロップ。古くから梨はのどに潤いを与えると言われている。	湯梨浜町

4-2 こだわり農産物・加工品一覧表（東伯農業改良普及所管内）

令和8年6月末現在

No.	品目名	特 長	市町村等
1	シルバーベル	洋梨のシルバーベルを網掛け栽培。食べた人が喜ぶ梨づくり(美味しい梨づくり)を目指している。出荷時期は11月上旬～2月末。	琴浦町 赤碕地区
2	皇帝の響き	二十世紀の赤秀(等級の中で最も良いとされているもの)の3Lを再選果して出荷する最高級品。	琴浦町 東伯地区
3	ブルーベリー (リーフティー)	バッグ栽培システムにより栽培。生果とともに、リーフティー(葉と果実を乾燥・粉碎したお茶)をはじめとする加工品を販売している。	琴浦町 赤碕地区
4	赤碕エリザベスメロン	肥料はすべて有機質肥料を使い、栽培をおこなっている。特に味へのこだわりは厳格で、糖度検査と食味検査で完熟が確認されてから、出荷可否が決められる。味の良さから進物、直売の比率が高い。出荷時期は6月	琴浦町 赤碕地区
5	黒皮すいか「がぶりこ」	果実の表面が黒くて、糖度が一般スイカより1～2度高く、さらに種が少なく食べやすい。出荷時期は6月～7月。	琴浦町 東伯地区
6	岸田牧場「牛乳便り」	放し飼い牛舎で飼育し、選びぬいた飼料で育てた牛から搾った牛乳。	琴浦町
7	小玉すいか	皮がとても薄く甘い果肉がぎゅっつまっていて、シャリシャリとした歯ざわり、また一度に食べられる手頃な大きさ。出荷時期は9月～10月。	北栄町 大栄地区
8	玉ラッキョウ	北条砂丘地域特産のらっきょう。(全国的にも徳島の鳴門地域と北条砂丘地域くらいしか栽培されていない。)ラクダ系に比べ、小粒で丸く、緻密な歯ごたえがあり、関西市場で人気がある。出荷時期は5月～6月。	北栄町
9	ねばりっこ	鳥取県が開発したヤマノイモ。イチョウ芋と長芋の交配種で長芋よりねばりが強く、食味に優れる。また、イチョウ芋よりもとろろに適した粘りと加工しやすい形状が特徴。「お手軽ギフトBOX」がおみやげ用として人気です。	北栄町
10	抑制シンテッポウユリ	園芸試験場で開発された作型で、9月～翌年1月にかけて出荷する(全国的にも大変珍しい)。	北栄町
11	葡萄ゼリー	ぶどう果汁たっぷりのゼリーにワインと北条砂丘ぶどうが丸ごと入った風味豊かなゼリー。	北栄町
12	すいか糖・すいかジャム	北栄町の特産品大栄スイカの果汁をギュッと濃縮した一品です。	北栄町
13	焼肉のたれ	北栄町産の葡萄又は梨を入れた手作りの焼肉のたれです。	北栄町
14	鳥取産スイカチューハイ	大栄スイカの果汁を使用。通常の缶入りチューハイと比べて果汁比率が高く、スイカのみずみずしさとさっぱりとした味わいが特長。	北栄町
15	ねばりっこチップス	鳥取県の育成品種である砂丘地特産の「ねばりっこ」をパリッと揚げました	北栄町
16	シャインマスカット	黄緑色のブドウでマスカットの芳醇な香りと高糖度が魅力。皮ごと食べられ、見栄えが良く贈答品としてお勧め。出荷時期は9月。	北栄町 琴浦町
17	ぼろたん(栗)	鬼皮に包丁などで傷をつけ電子レンジなどで加熱処理すると渋皮がきれいにとれる大粒の早生クリ品種。出荷時期は9月。	琴浦町
18	輝太郎(柿)	鳥取県が育成した早生の甘柿。大玉で糖度が高く、出荷時期は9月下旬から10月中旬。	北栄町 琴浦町

参考①

JAS認定における有機農産物とは、化学合成農薬、化学肥料、化学合成土壌改良資材の使用を中止してから播種又は植付け前2年以上(果樹などの多年生作物は、最初の収穫前3年以上)経過し、堆肥等による土づくりを行ったほ場において収穫された農産物です。

参考②

鳥取県特別栽培農産物認証制度は、国の「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づき、各地域の慣行基準に比べ農薬や化学肥料を削減するなど一定の要件を満たして生産された農作物を、特別栽培農産物として、鳥取県が認証するものです。この制度によって、消費者の信頼を高めるとともに、環境にやさしい農産物の生産を進めます。

5 認定農業者の認定基準と認定農業者数の推移

(1) 管内農業経営モデル（認定農業者）と青年等モデル（認定就農者等）の年間労働時間及び所得目標の基準

	農業経営モデル	
	年間労働時間	年間農業所得
倉吉市	主たる農業従事者1人当たり概ね1,800時間	主たる従事者1人当たり概ね380万円
三朝町	主たる従事者1人当たり概ね1,800時間	主たる従事者1人当たり概ね320万円以上
湯梨浜町	主たる従事者1人当たり概ね1,800時間	主たる従事者1人当たり概ね380万円以上
北栄町	主たる農業従事者1人当たり1,800時間程度	主たる農業従事者1人当たり380万円程度
琴浦町	主たる農業従事者1人当たり概ね1,900時間	主たる農業従事者1人当たり概ね380万円

	青年等モデル	
	年間労働時間	年間農業所得
倉吉市	主たる農業従事者1人当たり概ね1,800時間	主たる従事者1人当たり概ね300万円
三朝町	主たる従事者1人当たり概ね1,800時間	主たる従事者1人当たり概ね250万円以上
湯梨浜町	主たる従事者1人当たり概ね1,800時間	主たる従事者1人当たり概ね300万円以上
北栄町	主たる農業従事者1人当たり1,800時間程度	主たる農業従事者1人当たり300万円程度
琴浦町	主たる農業従事者1人当たり概ね1,900時間	主たる農業従事者1人当たり概ね300万円

□資料：農業振興課調べ 令和8年6月1日現在

(2) 管内認定農業者数の推移

管内の認定農業者数は、令和6年度末で472経営体であり、県全体の46.4%を占めています。

市町名	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
倉吉市	142	(24)	140	(23)	148	(22)	150	(23)	149	(22)
三朝町	15	(3)	13	(2)	13	(2)	13	(2)	12	(3)
湯梨浜町	45	(4)	43	(4)	47	(4)	49	(4)	50	(4)
琴浦町	150	(19)	138	(18)	134	(18)	129	(18)	129	(18)
北栄町	131	(15)	139	(14)	144	(15)	137	(14)	132	(13)
中部計	483	(43)	473	(61)	486	(61)	478	(61)	472	(60)
県計	1,022	(229)	999	(231)	1,021	(242)	1,016	(244)	1,017	(241)

注) () はうち法人数

□資料：農業振興課調べ 令和7年3月末現在

6 新規就農者の動向

(1) 管内における新規就農者数の推移

(単位：人)

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
倉吉市	10	8	8	10	4	40
湯梨浜町	3	0	2	2	1	8
三朝町	1	1	0	0	0	2
北栄町	11	4	15	8	1	39
琴浦町	6	8	4	6	5	29
中部計	31	21	29	26	11	118
県計	56	47	48	51	28	230

□経営支援課まとめ 令和7年11月末時点

- ・管内の新規就農者数(自営)は、R2～R6通算で118名、同期の県下の新規就農者数(自営)230名のうち51.3%
- ・経営支援課による年度毎(4.1～3.31)の調査
- ・認定新規就農者以外も含む市町村報告数値

(2) 管内における法人等就農者数(農の雇用事業採択数)の推移

(単位：人)

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	計
倉吉市	21	14	18	9	11	73
湯梨浜町	1	0	3	0	1	5
三朝町	1	2	0	0	0	3
北栄町	13	19	15	7	8	62
琴浦町	8	4	6	9	4	31
中部計	44	39	42	25	24	174
県計	107	82	91	79	74	433

□経営支援課まとめ令和7年11月末時点

- ・管内のR2～R6累積採択数は174名で全県の40.2%
- ・数値は採択数であり、採択後、中止等となった者を含みます。

7 企業の農業参入

高齢化や遊休農地の増大など、農業の現場では多くの課題をかかえています。しかし、消費の場面では、食の安全安心について関心が高まることに伴い、国産農産物が見直され、農業はビジネスの面からも注目されています。

建設業等の他分野から新規参入した企業等が増加して、遊休農地の解消をはじめ、特色ある加工品の開発、ブランド化に向けた取組等により、地域農業の振興にも大きく寄与するなど、本県農業の持続的発展の新たな担い手として活躍されています。

企業の農業参入による社会的効果として、①雇用の維持、創出効果、②遊休農地の解消効果、③投資効果、④地域農業の活性化・競争力の強化などがあげられます。

中部管内では、平成 20 年頃から企業の農業参入が始まり、現在、サービス業、建設業などを中心に 18 の企業が営農を継続しています。

農場所在地	法人名	内容
倉吉市	(株)いぶき (R3)	【取組の経過】 ・広島で整骨院を営んでいたが、コロナ禍での新たな事業展開を模索する中、農業部門を立ち上げ、令和 3 年 11 月に経営者の親戚が農地を所有していた倉吉市で営農を開始。スイカや後作のストック、メロンなどを組み合わせた複合経営を行っている。 ・水田転換畑で営農しているため、排水対策を行いながら栽培を継続している。 【今後の展開】 ・作業のマニュアル化や担当制、年間を通した作業負荷の均一化などに取り組んできており、女性や非農家出身でも農業ができる体制づくりに力を入れる。 ・水田での安定した生産をしてくため、ほ場周辺に明渠を施工するなど排水対策の強化にも積極的に取り組む予定。
琴浦町 北栄町	①(株)フジオファーム (H27) ②(株)TOTTORI 星乃丘ワイナリー (R6)	【取組の経過】 ・全国で飲食店等を展開する(株)フジオフードシステムが、自社店舗での使用に加え、直売所等での販売も視野に入れて、平成 27 年度に薬物等の野菜栽培に参入。環境制御型ハウスの導入、農福連携など、新しい視点での農業への取組を開始。 ・その後、新たにワイナリー整備の方針が出され、ワイン用ブドウの栽培にも着手。令和 6 年 8 月にはワイナリー事業を担う新法人も立ち上げ、ワインの本格生産を目指す。 【今後の展開】 ・TOTTORI 星乃丘ワイナリーは、ワイン醸造所とあわせてショップ棟、ガーデンテラス等も併設予定。町との連携の下、地域の農業、食文化の発信拠点、観光拠点となっていくことが期待され、将来的には、レストラン棟、宿泊棟を建設し、更なる観光拠点化を図る構想がある。

□資料：農業振興課調べ 令和 8 年 7 月 10 日現在

8 集落営農組織について

集落など、まとまりのある一定の地域内の農家が、農業生産について共同で取り組む組織のことを集落営農組織と言います。

機械の所有形態や組織の運営方法、生産調整などを含む農地の利用調整、経理の仕方や法人化の有無などで様々なパターンがみられます。

中部管内でも各地で組織設立に向けた話し合いが進められています。

【農業機械・農地の利用方法による分類】

①機械の共同利用組織

共同で農業機械を所有・利用して効率的な生産体制を確立する

②農作業受託組織

共同で導入した機械を使い、農作業を受託する。

③ 1 集落 1 農場

農地をまとめて一農場として考え、農地を団地化し、有効活用する。

【組織の形態による分類】

①任意のグループ

②代表や規約を持つ任意組織

③経理を一元化し、法人化の計画のある組織

④経営を法人化した組織

【農地利用集積についての合意の有無】

《特定農業団体・特定農業法人》

農地利用集積の対象として、農地利用改善団体による特定農用地利用規定への位置づけが有る集落営農組織、法人のこと

○管内の集落営農組織数

市町名	任意組織 (非法人)	法人組織
倉吉市	22	11
三朝町	8	2
湯梨浜町	11	0
琴浦町	11	4
北栄町	15	4
中部計	67	21
県計	202	80

□令和7年集落営農実態調査（農林水産省）より

9 中山間地域等直接支払の状況

中山間地域は農地の傾斜など農業生産条件が不利なため、耕作放棄地の増加が懸念されることから、農業生産活動の維持と農業の多面的機能の確保を図ることを目的に、中山間地域等直接支払制度が平成12年度に始まりました。

令和7年度からは、急傾斜地の農用地保全・活用を支援する第6期対策（R7年度～R11年度）が実施されています。

◇交付単価（円／10a）

田 急傾斜（1/20以上）21,000円、緩傾斜（1/100以上）8,000円

畑 急傾斜（15°以上）11,500円、緩傾斜（8°以上）3,500円

協定面積（令和6年度）

（単位：ha）

（単位：ha）

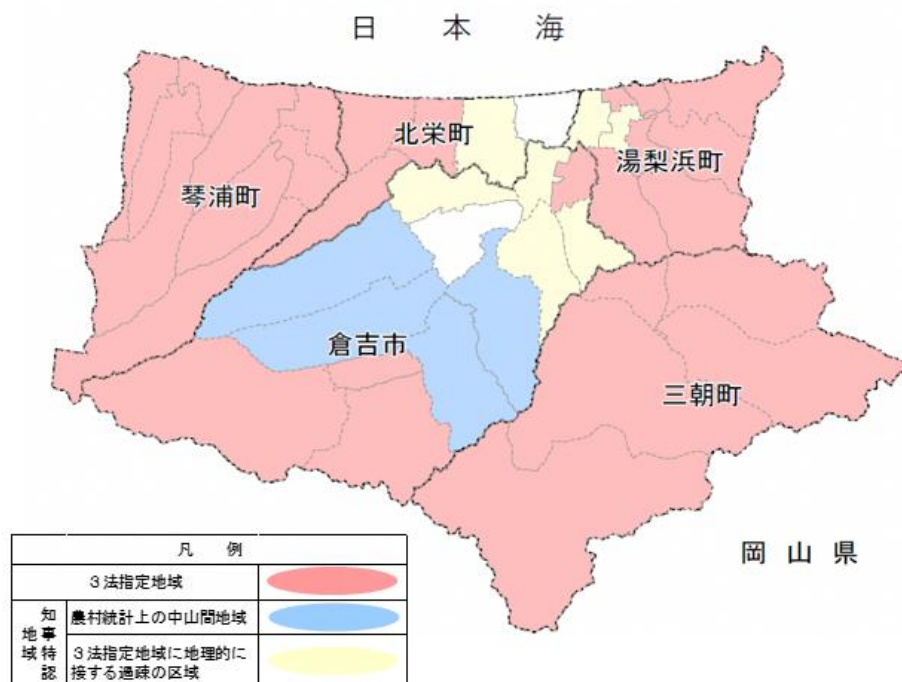
区分	市町名	協定数	協 定 面 積							合 計
			3 法 指 定 地 域				特 認 地 域			
			田	畑	採草 放牧地	計	田	畑	計	
集落協定	倉吉市	48	362			362	246		246	608
	三朝町	35	388			388				388
	湯梨浜町	4	17	21		38				38
	琴浦町	38	739			739				739
	北栄町	1	2			2				2
全体	中部計	126	1,508	21		1,529	246		246	1,775
	県計	635	7,484	40		7,524	636	14	650	8,173

資料：R6 中山間直接支払調べより

注）3法とは①特定農山村法②山村振興法③過疎法を指します。

注）四捨五入の関係で計と合計は一致しない場合があります。

中山間地域等直接支払制度対象地域



10 畜産の動向

(1) 乳用牛

中部地区は戸数及び頭数共に県下の約5割弱を占める。戸数は令和4年以降減少しており、対前年2戸減（全県5戸減）。飼養頭数は、前年比は横ばいだが令和2年以降減少、経産牛頭数は維持傾向にある。

（単位：戸、頭、％）

区 分	中部地区		県	前年比	県内占有率
		前年比			
経営戸数	48	96.0	97	95.1	49.5
飼養頭数	4,611	100.4	9,721	99.8	47.4
うち経産牛頭数	3,282	104.9	6,251	100.7	52.5

資料：家畜飼養状況調査、令和7年2月1日県畜産振興課

(2) 肉用牛

中部地区は戸数で県下の約4割、頭数で約6割を占める。特に乳牛・交雑牛飼養頭数においては、全県の8割を占めている。肉用牛は全国に通用する種雄牛の造成により和子牛相場は高騰傾向にあり、繁殖経営の増頭が進んだが近年は微減。肥育経営は導入素牛の高騰により令和5年を境に飼養頭数は減少傾向にある。

（単位：戸、頭、％）

区 分			中部地区		県	前年比	県内占有率
				前年比			
肉用牛経営戸数			107	94.7	250	94.3	42.8
飼養頭数	総頭数		12,381	98.8	20,843	98.2	59.4
	繁殖	繁殖雌牛頭数	1,806	93.8	4,732	91.7	38.2
		うち24か月齢以上	1,310	93.6	3,760	93.1	34.8
	肥育	和牛	3,222	96.5	6,630	98.3	48.6
		乳牛・交雑牛	6,841	104.9	8,320	105.0	82.2

資料：家畜飼養状況調査、令和7年2月1日県畜産振興課

(3) 豚

中部地区及び全県で戸数が減少している。中部地区では令和3年以降飼養頭数は減少しているが、近年は維持傾向である。

（単位：戸、頭、％）

区 分	中部地区		県	前年比	県内占有率
		前年比			
経営戸数	8	100.0	14	100.0	57.1
飼養頭数	12,403	101.5	57,602	89.2	21.5

資料：家畜飼養状況調査、令和7年2月1日県畜産振興課

(4) 鶏

採卵鶏は羽数が減少傾向、肉用鶏及び種鶏は企業経営を中心に飼養され、戸数は維持傾向、羽数は近年微増している。

（単位：戸、羽、％）

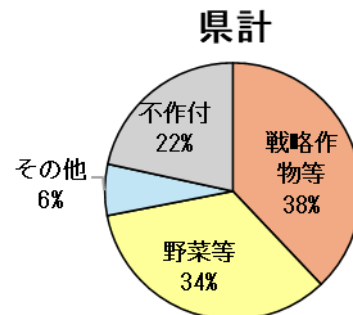
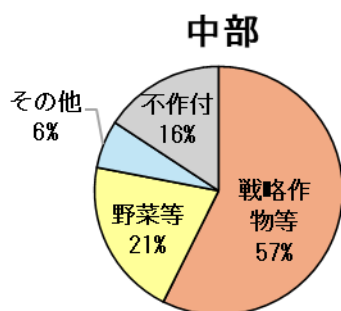
区 分	中部地区		県	前年比	県内占有率
		前年比			
経営戸数	38	102.7	78	100.0	48.7
飼養羽数	1,993,562	100.3	3,802,806	101.5	52.4
採卵鶏	23,771	96.7	250,634	94.6	9.5
	76,176	97.6	76,176	86.5	100.0
	1,893,615	100.4	3,475,996	102.4	54.5

資料：家畜飼養状況調査、令和7年2月1日県畜産振興課

1 1 転作作物の作付状況（令和7年度）

（単位：ha）

品名	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	北栄町	琴浦町	中部計	転作作物に 占める割合 (%)	県計	転作作物に 占める割合 (%)
主食用米	1,458.6	243.1	364.0	566.4	509.8	3,141.9	—	11,984.8	—
コシヒカリ	405.8	117.1	66.7	126.5	192.4	908.5	—	4,115.9	—
ひとめぼれ	231.9	47.2	41.6	47.0	32.9	400.6	—	1,969.5	—
きぬむすめ	559.4	31.3	173.2	246.7	199.1	1,209.7	—	3,359.0	—
星空舞	161.8	27.6	77.0	100.7	45.9	413.0	—	1,539.8	—
その他品種	99.7	19.9	5.5	45.5	39.5	210.1	—	1,000.6	—
加工用米						0.0	0.0	18.6	0.3
備蓄米						0.0	0.0		0.0
米粉用米						0.0	0.0	0.5	0.0
新市場開拓用米	1.8					1.8	0.1	19.1	0.3
飼料用米						0.0		202.9	2.8
SGS 専用種	38.1		17.0	59.2	7.2	121.5	5.3	221.6	3.0
その他						0.0		1.4	0.0
WCS 専用種		5.5		28.4	62.0	95.9	4.2	370.0	5.1
用稲 その他		4.9		0.2	8.9	14.0	0.6	41.6	0.6
麦	14.2			66.5	0.8	81.5	3.6	135.0	1.9
大豆	102.7	36.0	48.0	62.5	8.4	257.6	11.3	515.0	7.1
飼料作物	201.9	25.8	0.1	76.6	431.8	736.2	32.3	1,235.8	17.0
小計	358.7	72.2	65.1	293.4	519.1	1,308.5	57.4	2,761.5	37.9
そば	16.9	0.4	0.1		7.9	25.3	1.1	333.0	4.6
なたね						0.0	0.0	0.5	0.0
野菜									
ブロッコリー	3.6	0.8	1.8	3.7	53.5	63.4	2.8	420.8	5.8
白ネギ	37.0		1.0	0.2	3.7	41.9	1.8	187.8	2.6
その他野菜	165.4	31.5	28.6	17.9	53.9	297.3	13.0	1,298.9	17.8
花き・花木	8.1	1.6	1.2	0.4	1.7	13.0	0.6	86.0	1.2
果樹	5.0	0.4	3.7	1.0	1.2	11.3	0.5	76.2	1.0
雑穀	0.0					0.0	0.0	26.7	0.4
豆類	17.8	0.9	0.1	0.1	0.2	19.1	0.8	47.8	0.7
小計	253.8	35.6	36.5	23.3	122.1	471.3	20.7	2,477.7	34.0
地力増進作物	21.8	1.4	0.3	7.4	4.3	35.2	1.5	229.7	3.2
景観形成作物	3.1	2.7		1.6	1.3	8.7	0.4	57.5	0.8
その他作物	3.4	0.7	0.1	6.3	85.1	95.6	4.2	150.5	2.1
きのこ類	0.1	0.1			0.0	0.2	0.0	1.9	0.0
山菜	0.3	0.4	0.0		0.1	0.8	0.0	9.1	0.1
苗類	0.6		0.0	0.5	0.7	1.8	0.1	21.6	0.3
小計	29.3	5.3	0.4	15.8	91.5	142.3	6.2	470.3	6.5
転作作付面積計	641.8	113.1	102.0	332.5	732.7	1,922.1	84.2	5,709.5	78.4
不作付面積計	187.4	47.0	51.5	54.3	19.3	359.5	15.8	1,572.7	21.6
合計	829.2	160.1	153.5	386.8	752.0	2,281.6	100.0	7,282.2	100.0



【中部地区の転作の特徴】

- 戦略作物が6割近くを占め、飼料作物、大豆の割合が高い。
- 野菜等が約2割であり、不作付の割合が以前よりも増えている。

1 2 梨の現状と振興方策

(1) 中部地区の現状

- ◆県の約6割を占める主要産地
県全体の梨栽培面積に対して、中部地区は約6割を占める梨の主要産地である。
- ◆新品種の導入
二十世紀梨が中心品種であるが、新甘泉等の県オリジナル品種の導入も進んでいる。
- ◆栽培面積は減少傾向
栽培面積は、年々少しずつ減少している。

令和7年度梨栽培面積

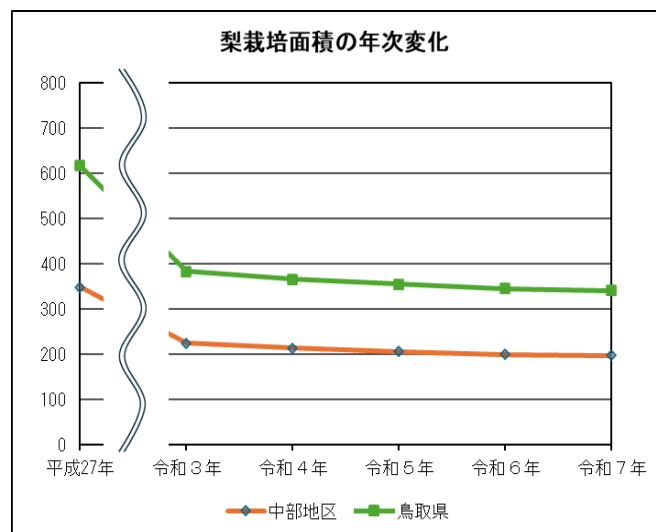
品種	区分	鳥取県に占める割合(%)	
		中部地区(ha)	鳥取県(ha)
二十世紀		100.15	63.5
ハウス二十世紀		7.55	75.0
新甘泉		44.05	52.8
王秋		9.99	41.0
その他品種		35.88	54.5
合計		197.62	57.9

梨栽培面積の年次変化

年	区分	鳥取県に占める割合(%)	
		中部地区(ha)	鳥取県(ha)
平成27年		348.7	56.4
〃		〃	〃
令和3年		225.5	58.7
令和4年		214.2	58.4
令和5年		207.0	58.1
令和6年		200.0	57.8
令和7年		197.6	57.9

※データ出典

・全農とっとり果実課 栽培面積とりまとめ表



(2) 振興方策（令和8年度）

- ◆鳥取梨生産振興事業（単県事業）
県オリジナル品種・振興品種の生産拡大・高品質化を目的とした生産基盤整備等の支援
- ◆戦略的スーパー園芸団地整備事業（単県事業）
果樹団地を産地活性化の拠点とし、新規就農者を主とした団地入植者への生産基盤整備等の支援
- ◆ともに目指す！担い手強化支援事業（単県事業）
意欲ある農業者等が行う創意工夫を活かしたプランの実現を支援

1 3 環境にやさしい農業

◇ 中部管内の特別栽培農産物面積

特別栽培農産物とは、農薬や化学肥料を削減するなど一定の要件を満たして生産された農産物を、特別栽培農産物として、鳥取県が認証するものです。

この制度によって、消費者の信頼を高めるとともに、環境にやさしい農産物の生産を進めています。

【中部地区 特別栽培年度別申請面積】

年度	ha
R3	104
R4	97
R5	95
R6	65
R7	75

【R7 年度 品目別面積 (ha)】

野菜	8.6
果樹	0.1
水稲	49.7
その他	17.0
計	75.4

□数値：中部農林局農業振興課集計（特別栽培申請書記載面積の合計）
令和8年5月29日現在

1 4 とともに目指す！担い手強化支援事業（旧がんばる農家プラン事業）の実施状況

とともに目指す！担い手強化支援事業（旧がんばる農家プラン事業）は、元気で意欲のある農業者や企業的農家等が行う創意工夫を生かした取組に対し、農業者等の作成したプラン（営農の計画等）に基づいた効果的な支援を目的として平成16年度から実施されており、令和8年3月末までに認定され支援事業を実施したプランの取組概要等は次のとおりである。

- 1 令和7年度は、7プランの支援を実施している。
うち、新規プランは3、継続プランは4である。
- 2 令和7年度の支援事業費の額は、県補助金で15,864千円である。
- 3 支援事業を実施するプランを分野別にみると、令和7年度は大規模農家などが地域の水田を耕作し、規模拡大を図る取組に関するものと野菜の高品質生産やブランド力強化を行う取組に関するものが最も多くなっている。

〔中部管内における取組内容別のプラン数〕

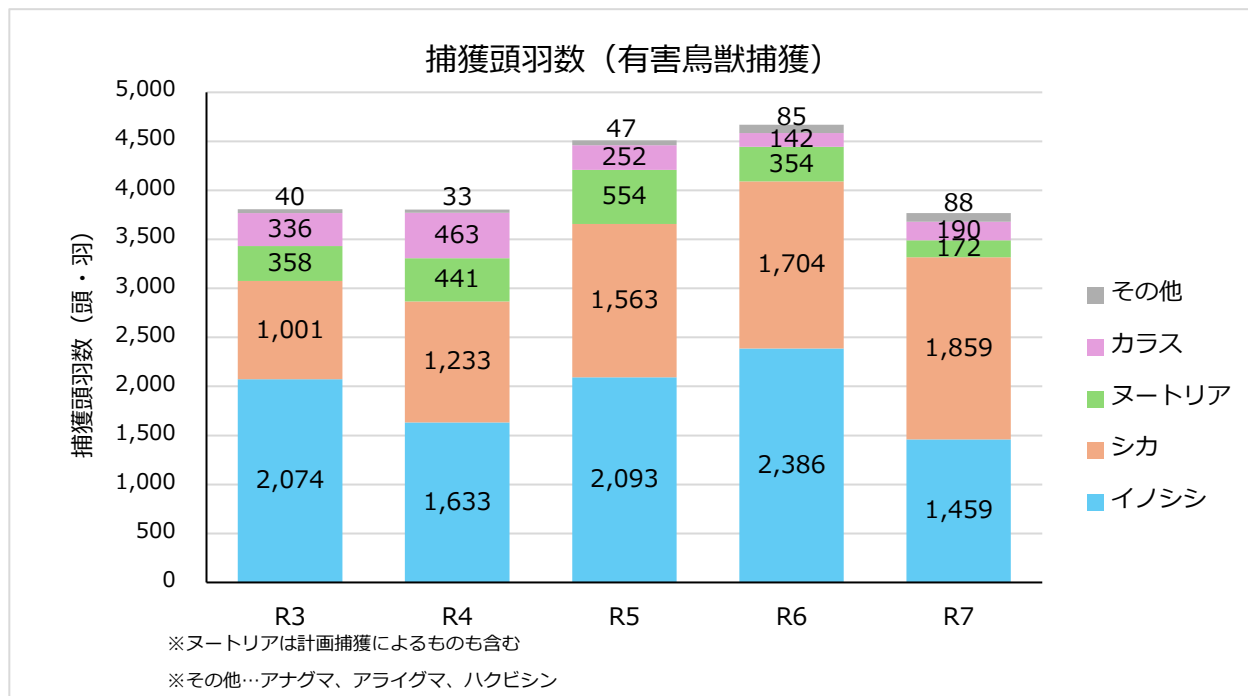
取 組 内 容	H29 年度	H30 年度	R 元 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	計
大規模農家などが地域の水田を耕作し、規模拡大を図る取組	4	2	1	2	2	2	3	4	2	22
集落が協力して地域の水田営農を行う取組（集落営農）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
梨など果樹の産地維持や品質向上を行う取組	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
スイカ、白ネギなど野菜の高品質生産やブランド力強化を行う取組	3	5	5	7	7	10	10	5	2	54
花きの新品種や新技術を導入する取組	4	4	2	2	2	2	2	1	1	20
耕作放棄地を農地復元し、規模拡大等を行う取組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域で生産された農産物の加工や直売を行う取組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原油高騰に伴う取組	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障がい者就労モデルづくりの取組	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
菌床シイタケなど特産林産物の規模拡大等を行う取組	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
計	11	12	9	12	11	14	15	12	7	103

□資料：農業振興課調べ

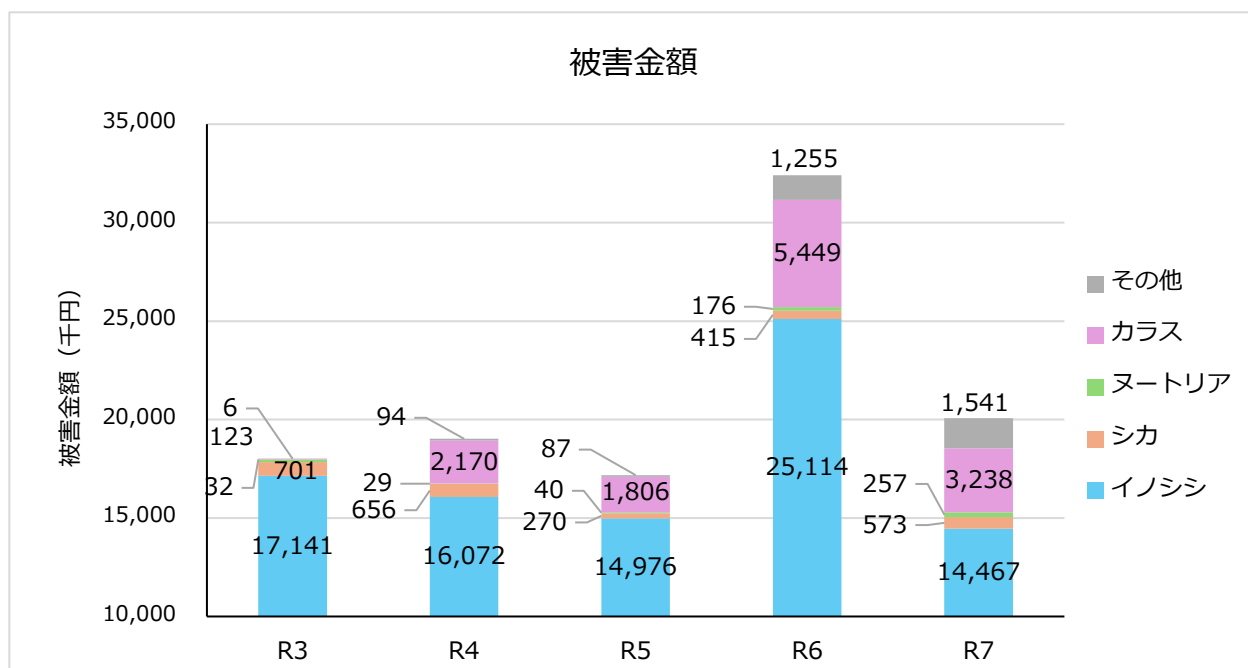
15 鳥獣被害の推移と対策

(1) 鳥獣被害の推移

ア 中部管内の捕獲頭羽数（有害鳥獣捕獲）の推移



イ 中部管内の鳥獣被害金額の推移



□資料：農業振興課調べ

(2) 被害防止対策

ア 鳥取県鳥獣被害総合対策事業（単県）（令和 8 年度）

① 侵入を防ぐ対策

侵入防止柵等の設置、追い払い用具の導入等（県 1/3）

② 個体数を減らす対策

- ・有害鳥獣の捕獲に係る活動費（県 1/3）
- ・イノシシ、シカ、ヌートリア、アライグマ、ハクビシンに係る捕獲活動経費（県 1/2）
- ・国庫補助金で行う簡易埋設設備の設置、水質調査に係る経費（県 1/2）

③ 周辺環境を改善する対策

国庫補助金で行う緩衝帯の設置、放任果樹園除去等里地里山の整備に係る経費（県 1/4）

イ 鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金（国費）（令和 8 年度）

①整備事業（定額又は国 1/2 以内）

- ・侵入防止柵等の被害防止施設の整備
- ・捕獲鳥獣の処理加工施設等の整備

②推進事業（定額又は国 1/2 以内）

- ・捕獲機材の整備
- ・講習会の開催、調査の実施、人材育成支援等
- ・大型排水管を利用した埋設設備の整備
- ・ICT を活用したスマート鳥獣対策モデル事業の実施

③緊急捕獲事業（国定額）

イノシシ、ニホンジカ、ヌートリア、ハクビシンに係る捕獲活動経費等

【事業実績（R7 年度）】

（単位：千円）

項目(単位)	倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	R7 合計
国庫事業費(千円)	9,630	17,689	4,579	2,663	499	35,060
単県事業費(千円)	8,172	16,603	4,343	4,359	518	33,995
県補助金(千円)	3,506	7,928	1,640	1,533	259	14,866
ワイヤーメッシュ柵(m)	1,760	4,484	1,148	1,860	0	9,252
電気柵(m)	9,760	7,660	6,265	4,300	0	27,985
奨励金(延べ頭数)	1,658	3,706	751	427	212	6,754

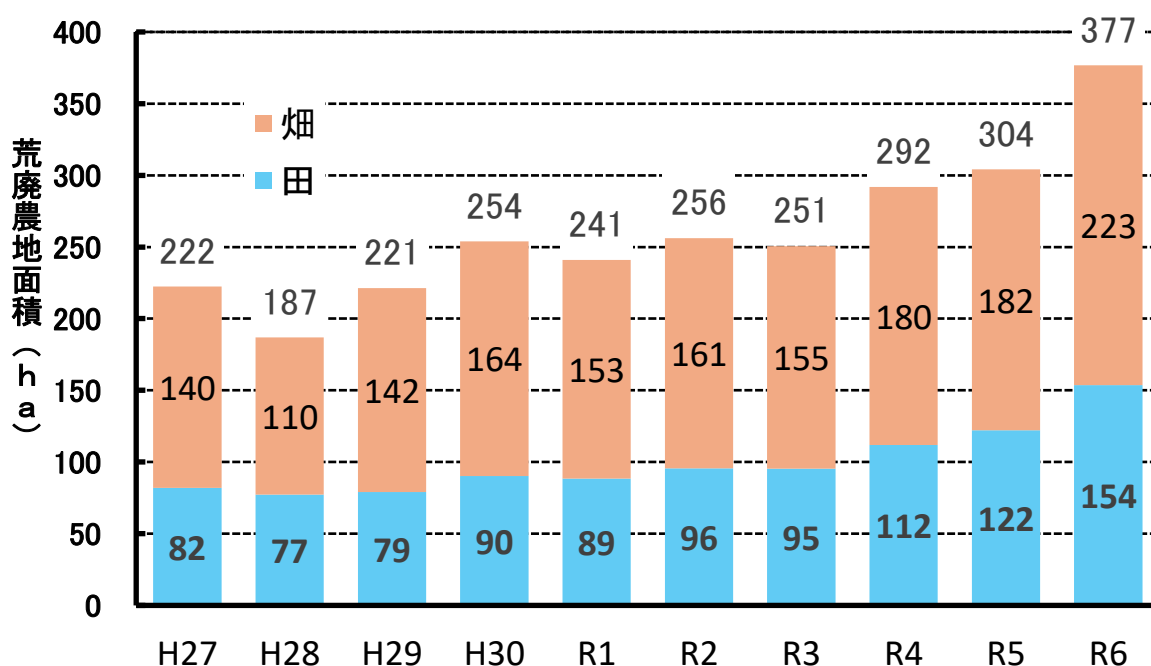
※国庫事業は 100%国庫負担

※ワイヤーメッシュ柵、電気柵、奨励金は国庫事業、単県事業の合算した数値

1 6 荒廃農地の状況

再生利用が可能な荒廃農地（A分類）の面積は、平成28年度には187haまで減少していたが、その後は増加傾向であり、年平均20ha程度の解消はされているものの、令和6年度には377haまで増加している。また、荒廃農地の6割程度が畑であり、この傾向には大きな変化はない。

中部管内地目別荒廃農地（A分類）面積の推移



資料：農林水産省「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査」、「遊休農地に関する措置の状況に関する調査」